

緑のカーテン取り組み情報



お名前	山梨県立日川高等学校（山梨市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、朝顔		
設置場所	校舎1階(事務室、校長室、応接室、保健室)		
カーテンの大きさ	高さ: 約 3.2m, 幅: 約 21.6m	取り組み年数	6年目

緑のカーテンの効果

- ・見た目が涼しく、清涼感がある。来校者や教職員の話題づくりになった。
- ・室内から見ると太陽の光が当たるときれいなグリーンになって安らいだ。
- ・室外からの視界が遮られ良かった。
- ・緑のカーテンを設置できる箇所が限られているので、学校全体の電気使用量の削減にはつながらなかった。

育てる際の工夫・苦労

- ・今年は朝顔を多めに植えたが、摘芯の時期が悪かったためか繁り方があまり良くなかった。
- ・1階に地植えしたゴーヤは育てやすく、管理が非常に楽だった。
- ・梅雨の時期にあまり雨が降らなかったせいか、生育が悪く、いまいちな出来だった。8月に入り雨が降るようになってから朝顔が良く咲くようになった。

感想・楽しみ方など

- ・収穫したゴーヤは教職員に配布して、味覚でも楽しむことができた。
- ・ただゴーヤは好き嫌いがあるので、植える植物を再度検討していきたい。
- ・取り組みを始めて6年目になり、本校の夏の恒例行事になりつつある。